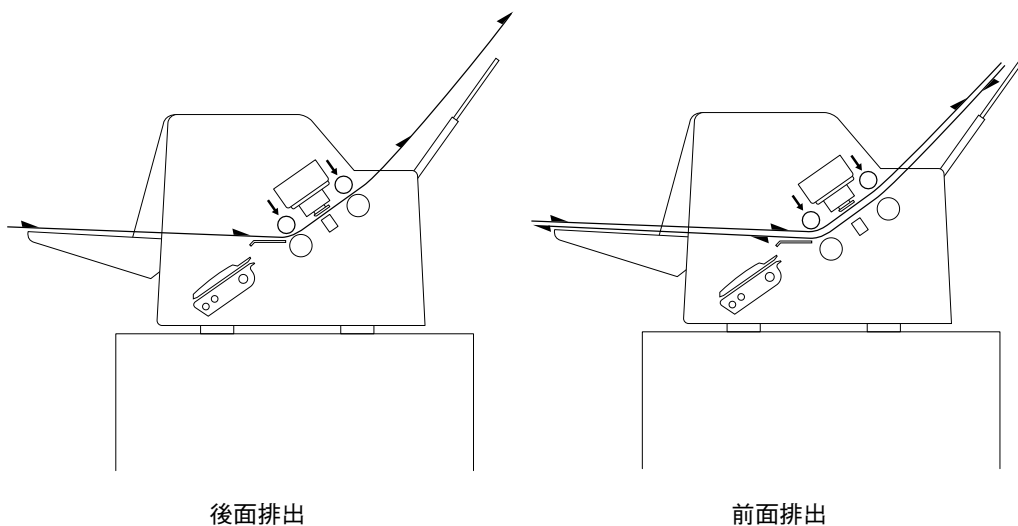


第3章. 用紙のセット

1. 単票用紙のセット

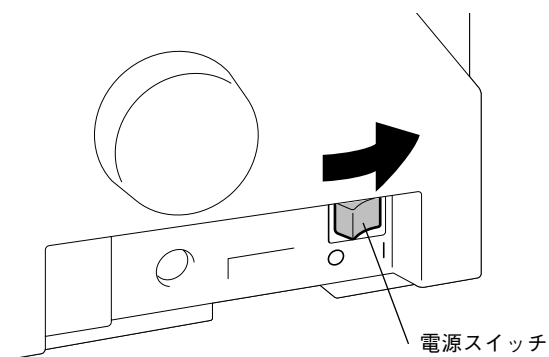
単票用紙は、プリンターの前面から挿入します。印刷結果は、初期値設定により後面排出または前面排出を選択できます。「第4章. 初期値設定」4-1 ページを参照してください。



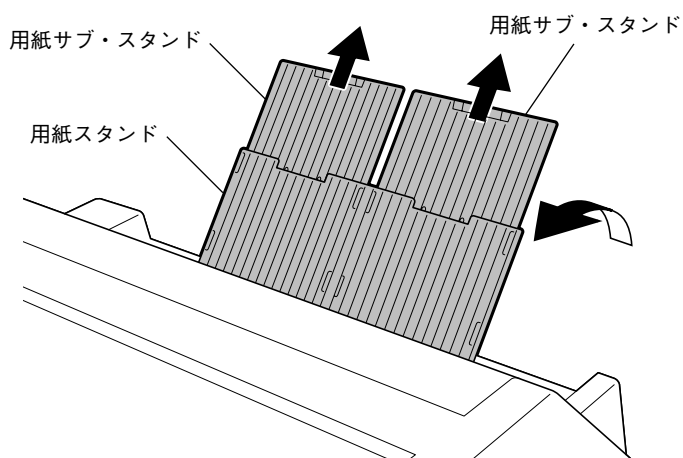
- 注意) 1. 連続用紙を使用する場合は、用紙スタンドおよび用紙サブ・スタンドを元の位置に収納してください。
2. 用紙をセットする前に、アクセス・カバーが正しく取り付けられていることを確認してください。

1. 1 単票用紙のセット

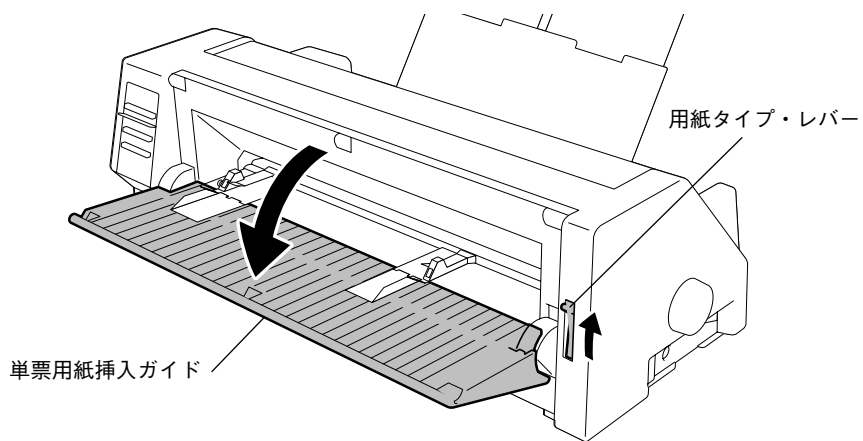
- 1) プリンターの電源スイッチを On (I) にします。
このプリンターは、用紙の種類に合わせて用紙厚を自動的に調整します。詳細は、「第3章の5. 用紙厚調整」3-19ページを参照してください。



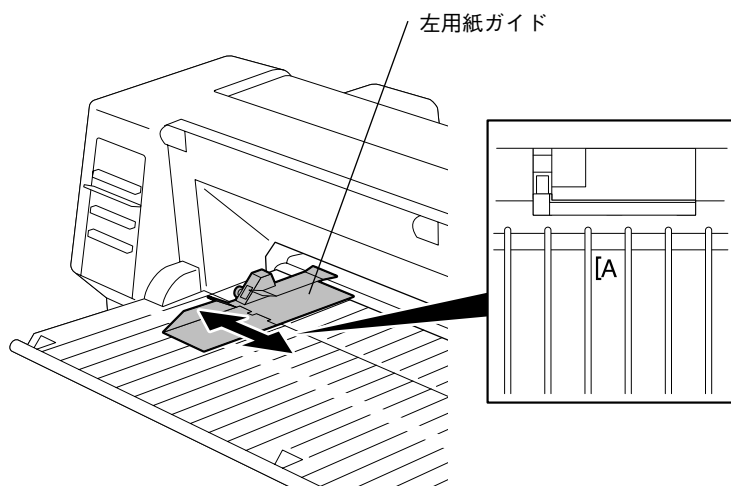
- 2) 用紙スタンドを矢印の方向に起こします。
- 3) 用紙スタンドを手でおさえながら、用紙サブ・スタンドを上方に引き上げます。



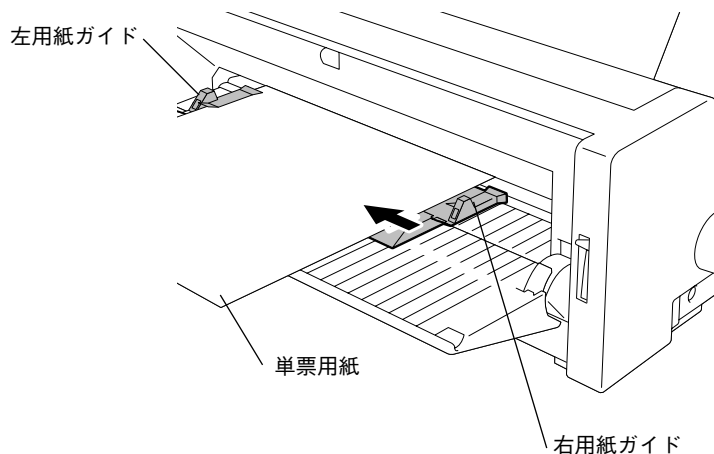
- 4) 用紙タイプ・レバーを上方に押し上げて単票用紙モードにします。
- 5) 単票用紙挿入ガイドを開けます。



- 6) 左用紙ガイドを左右に移動し、左マージンの調整を行います。
[A]の記号が印字開始位置の目安です。

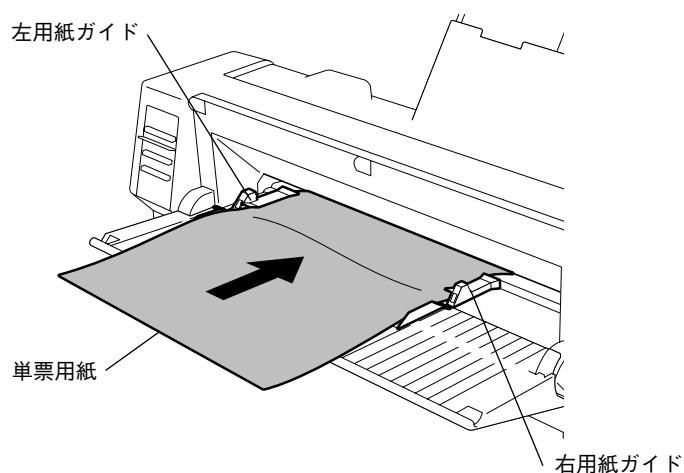


- 7) 単票用紙を左用紙ガイドに沿って置き、右用紙ガイドを単票用紙の右端に合わせます。



- 8) 左右の用紙ガイドに沿って単票用紙を挿入します。
用紙挿入時は用紙が多少たるむ程度に押し込み、ブザーが鳴ったら直ちに手を離してください。ブザーが鳴った後も手で押え続けると、斜行の原因になります。
用紙は自動的に印字開始位置まで送られた後、印刷ランプが点灯し印刷可能状態になります。

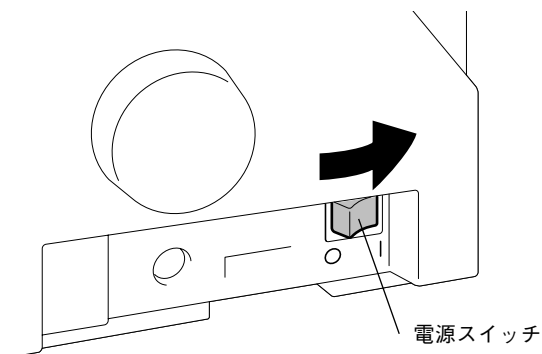
- 注意) 1. 印刷ランプが点灯しない場合は、初期値設定の単票自動印刷が解除に設定されています。この場合は、**印刷**スイッチを押して印刷可能状態にしてください。
2. 用紙排出の容量は、後面排出の場合、55 kg 紙 (連量) で約 30 枚です。
前面排出の場合は、毎回用紙を取り除いてください。



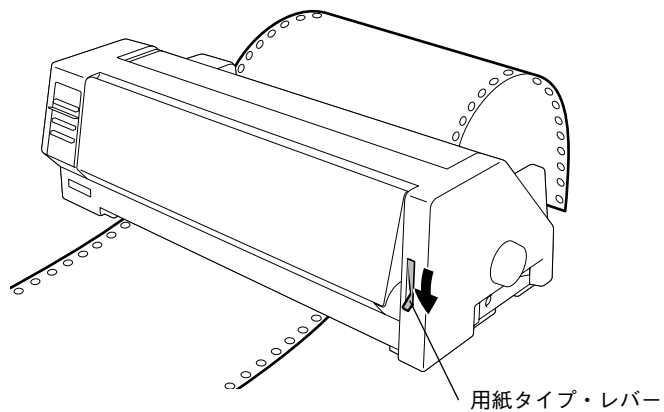
1. 2 単票用紙のセット（連続用紙セット時）

このプリンターは、用紙の種類に合わせて用紙厚を自動的に調整します。詳細は、「第3章の5. 用紙厚調整」3-19ページを参照してください。

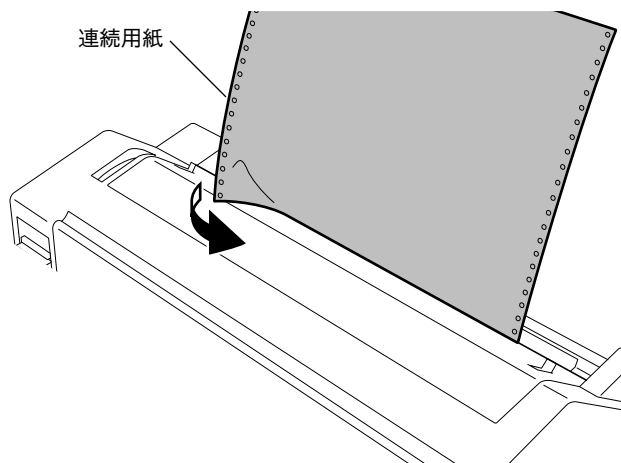
- 1) プリンターの電源スイッチを On (I) にします。



- 2) 用紙タイプ・レバーを下方に押し下げて連続用紙モードにします。

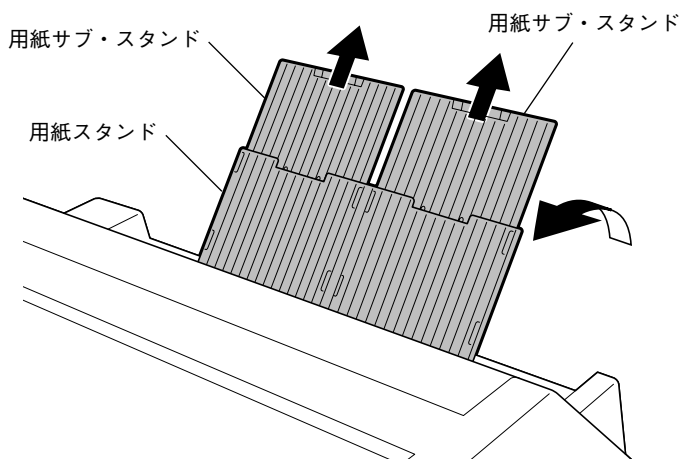


- 3) プリンター上部の連続用紙をミシン目から切り取ります。
ミシン目切り取りの方法については、「6. ティア・オフ機能」3-21
ページを参照してください。

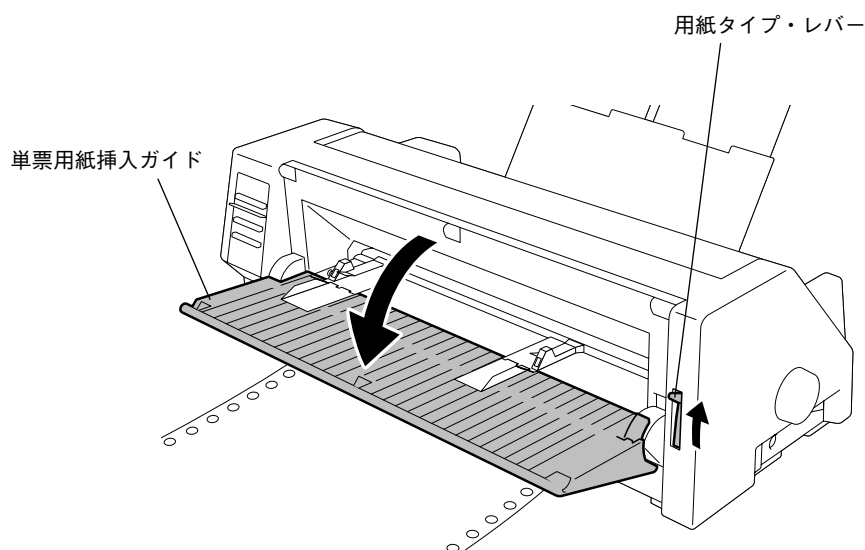


- 4) 印刷
 - 5) パーク/ロード
- 印刷スイッチを押して、印刷不可状態にします。
パーク/ロードスイッチを押します。連続用紙が退避位置まで戻ります。

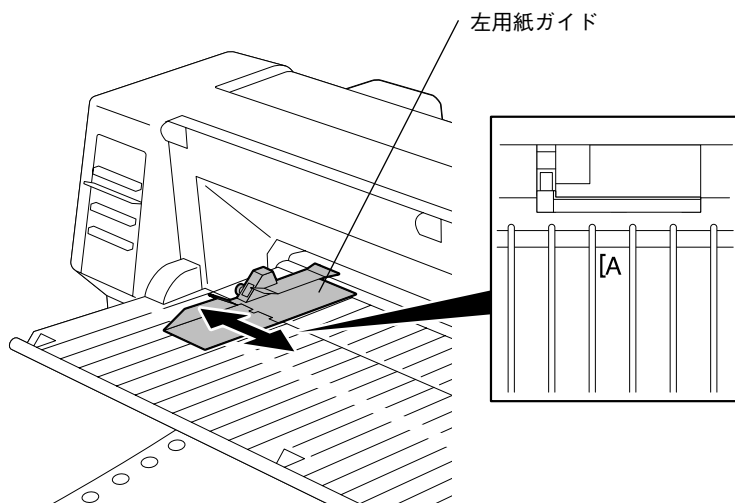
- 6) 用紙スタンドを矢印の方向に起こします。
- 7) 用紙スタンドを手でおさえながら、用紙サブ・スタンドを上方に引き上げます。



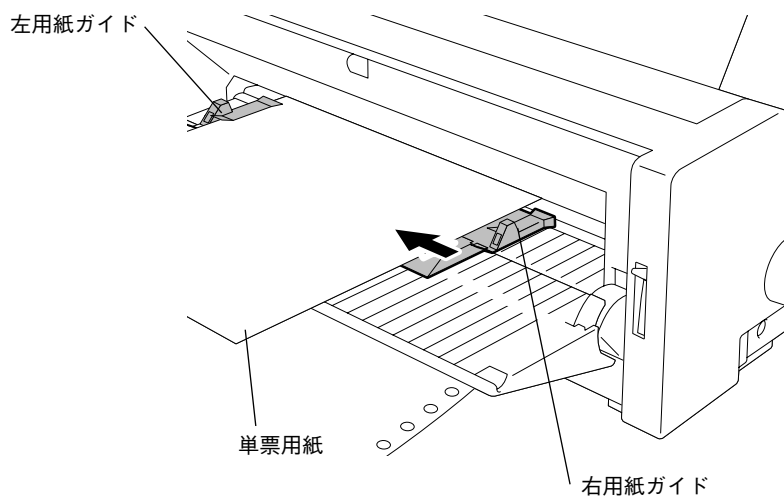
- 8) 用紙タイプ・レバーを上方に押し上げて単票用紙モードにします。
- 9) 単票用紙挿入ガイドを開けます。



- 10) 左用紙ガイドを左右に移動し、左マージンの調整を行います。
[Aの記号が印字開始位置の目安です。]

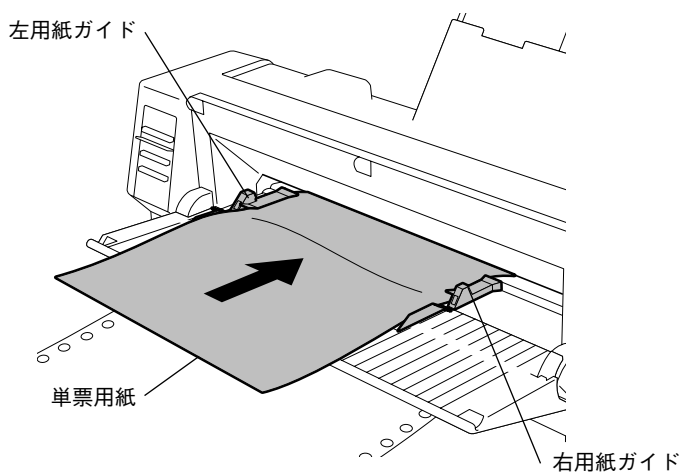


- 11) 単票用紙を左用紙ガイドに沿って置き、右用紙ガイドを単票用紙の右端に合わせます。



- 12) 左右の用紙ガイドに沿って単票用紙を挿入します。
用紙挿入時は用紙が多少たるむ程度に押し込み、ブザーが鳴ったら直ちに手を離してください。ブザーが鳴った後も手で押え続けると、斜行の原因になります。
用紙は自動的に印字開始位置まで送られた後、印刷ランプが点灯し印刷可能状態になります。

- 注意) 1. 印刷ランプが点灯しない場合は、初期値設定の単票自動印刷が解除に設定されています。この場合は、**印刷**スイッチを押して印刷可能状態にします。
2. 用紙排出の容量は、後面排出の場合、55 kg 紙（連量）で約30枚です。
前面排出の場合は、毎回用紙を取り除いてください。

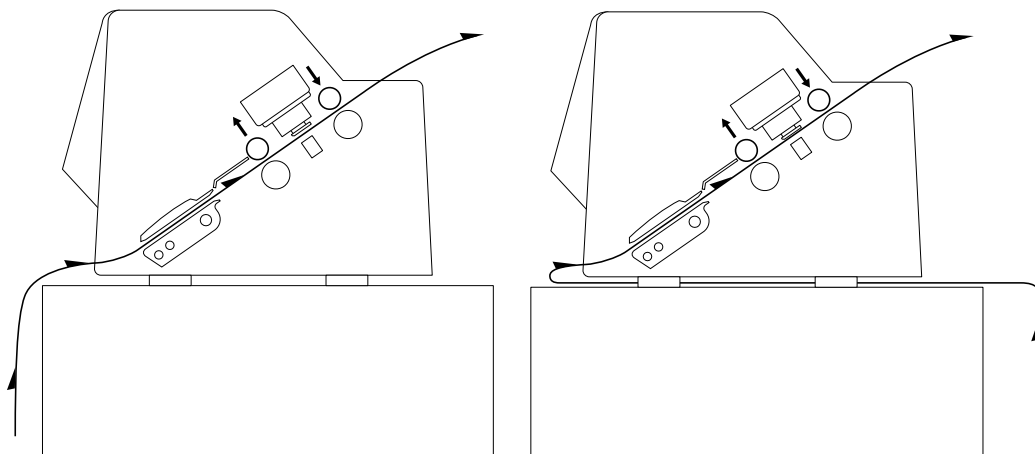


- 13) 単票用紙での印刷が終了し、再度連続用紙での印刷を行う場合は、用紙タイプ・レバーを下方に押し下げて連続用紙モードにした後、**パーク/ロード**スイッチを押して用紙を吸入します。

- 注意) 連続用紙を使用する場合は、用紙スタンドおよび用紙サブ・スタンドを元の位置に収納してください。

2. 連続用紙のセット

連続用紙は、プリンターの前面から挿入し、上部に印刷結果が出てきます。

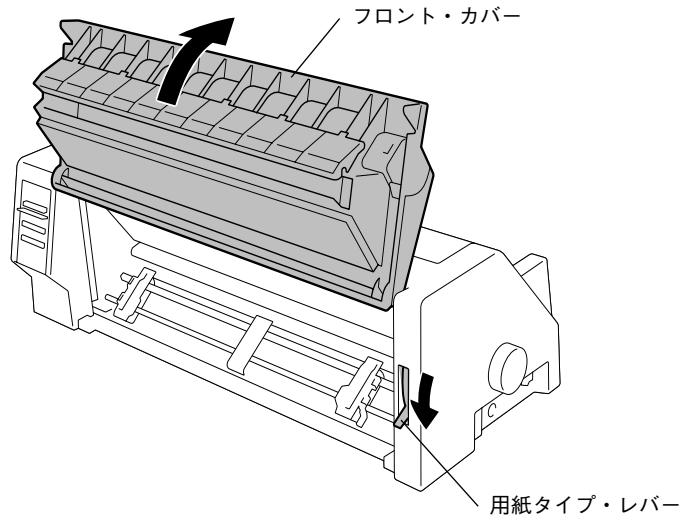


フロント・ローディング

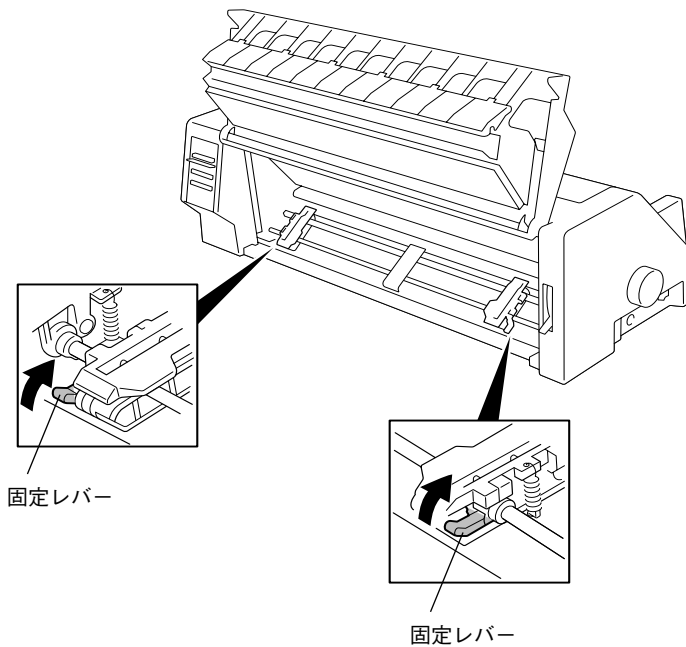
リア・ローディング

- 注意) 1. 連続用紙を使用する場合は、用紙スタンドおよび用紙サブ・スタンドを元の位置に収納してください。
2. 用紙をセットする前に、アクセス・カバーが正しく取り付けられていることを確認してください。
3. リア・ローディングには用紙の制限があります。55 kg 連続用紙以外は使用しないでください。
他の用紙を使用する場合は事前に十分な印字テストを行ってください。

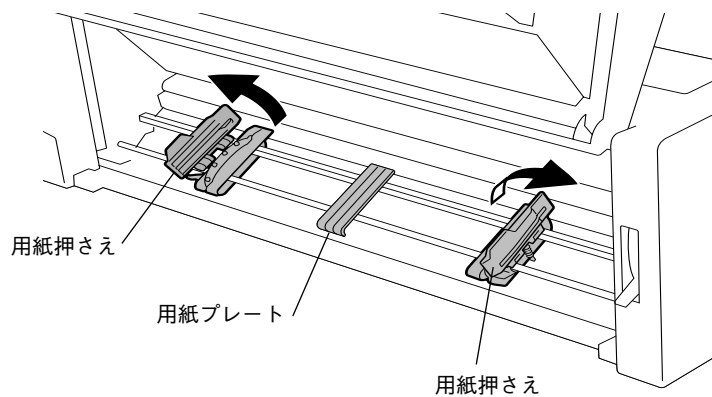
- 1) 用紙タイプ・レバーを下方に押し下げて連続用紙モードにします。
このプリンターは、用紙の種類に合わせて用紙厚を自動的に調整します。詳細は、「第3章の5. 用紙厚調整」3-19ページを参照してください。
- 2) フロント・カバーを開けます。



- 3) 左右のトラクターの固定レバーを上方（矢印の方向）に起こし、トラクターのロックを解除します。



- 4) 左右のトラクターの用紙押さえを開けます。
- 5) 用紙の幅に合わせて左右のトラクターを移動します。
- 6) 用紙プレートを左右のトラクターの中央に配置します。

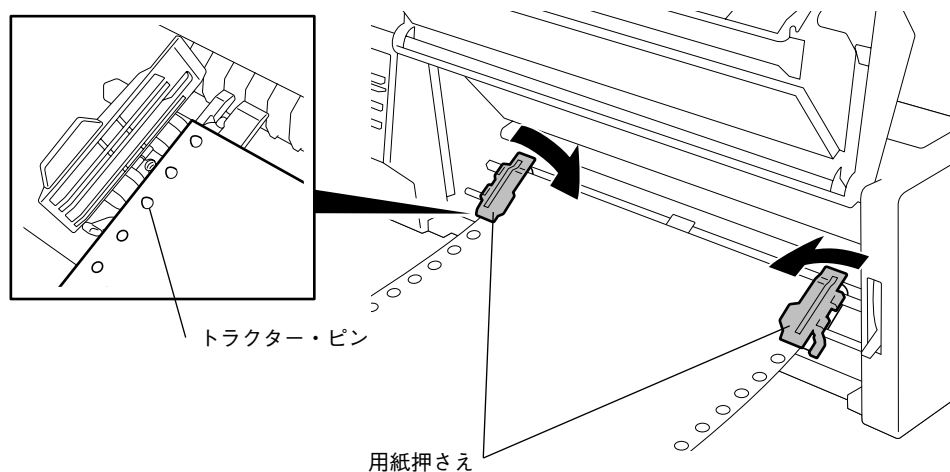


- 7) 用紙の印刷面を上にして、用紙の左端の送り穴を左トラクターのピンにはめ、用紙押さえを閉じます。

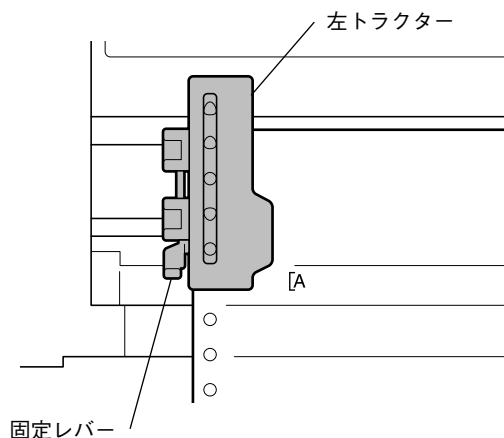
注意) 用紙は、トラクターと平行になるように置いてください。

- 8) 用紙の右端の送り穴を右トラクターのピンにはめ、用紙押さえを閉じます。

注意) 左右のトラクターで、用紙の送り穴の位置がずれないようにしてください。ずれた状態で用紙が送られると、用紙詰まりの原因になります。

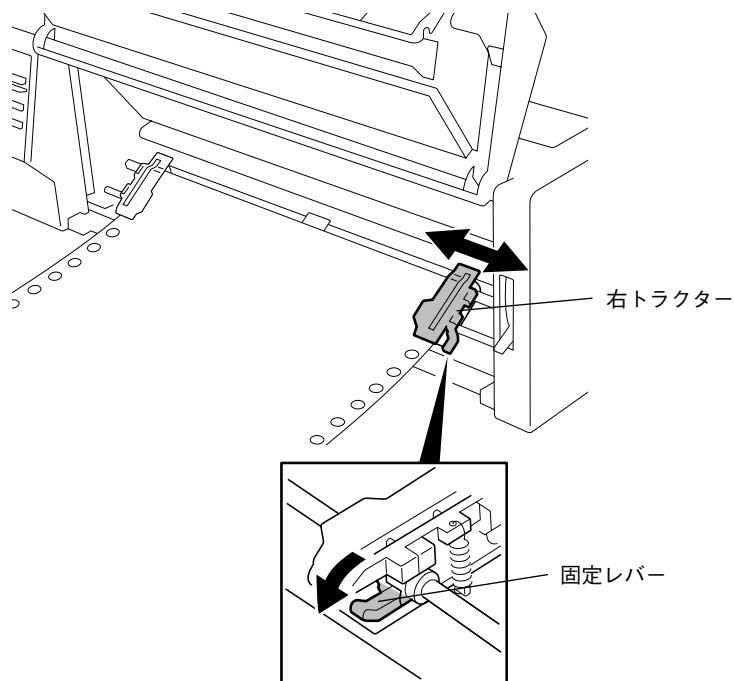


- 9) 用紙のセットが終了したら、トラクターを左右に移動し、左マージンの調整を行います。
[Aの記号が印字開始位置の目安です。]
- 10) 左トラクターの固定レバーを押し下げて左トラクターをロックします。



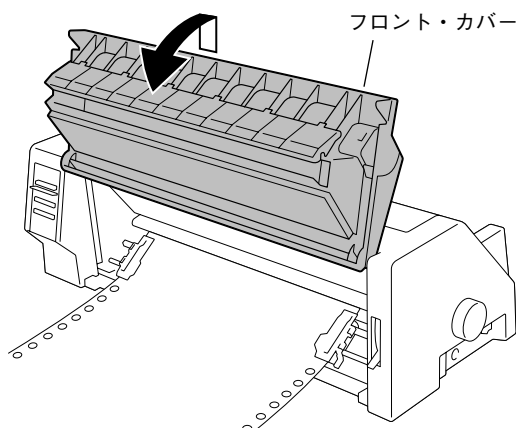
- 11) 用紙がたるまないように右トラクターを移動し、固定レバーを押し下げて右トラクターをロックします。

注意) 右トラクターでは用紙のたるみがとれない場合は、左トラクターで調節してください。また、トラクターを引いて用紙を張りすぎると、印刷時に用紙が破れることがあるので、注意してください。

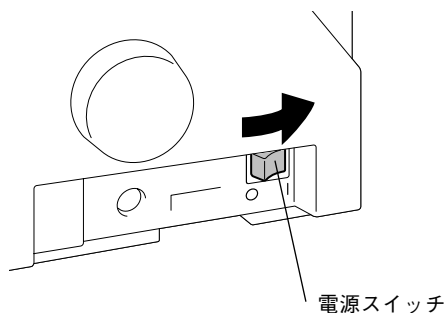


- 12) いったん真上に持ち上げたあと前に倒して、フロント・カバーを閉じます。

注意) フロント・カバーを閉じる際に、トラクターの用紙押さえが閉じていることを確認してください。



- 13) 電源スイッチを On (I) にします。



- 14) **印刷**スイッチを押します。用紙を吸入し、印刷可能状態になります。

注意) 連続用紙が既にプリンタに挿入されている時に電源スイッチをオンにすると、連続用紙を一定量引き戻し、用紙の先端検出を行います。

先端を検出した場合、用紙の先頭行を印字開始位置とします。
先端を検出しなかった場合、自動ティアオフの設定状態により次のようになります。

自動ティアオフが解除の時は、電源投入前の元の位置に戻り、そこを印字開始位置とします。

自動ティアオフが設定の時は、元の位置よりもミシン目切り取り位置～印字位置の長さ分、用紙を戻した位置を印刷開始位置とします。

- 15) 下トラクター（標準装備）モードを使用中に上トラクター（オプション）モードを使用したい場合は、「第6章の2. 3. 5トラクターの切り替え」6-28 ページを参照してください。